

「平成17年 漁業・養殖業生産統計」正誤表

I 調査結果の概要

頁	表題	誤	正
37	1 漁業・養殖業生産量	平成17年の我が国の漁業・養殖業の生産量は576万4,540tで、前年に比べ <u>1万1,059t</u> (0.2%)減少した。 このうち、海面漁業の漁獲量は445万6,890tで、前年に比べ1,813t(0.0%)増加した。 これを部門別にみると、遠洋漁業は54万7,785tで、前年に比べ1万2,352t(2.3%)増加、沖合漁業は244万4,475tで、前年に比べ3万8,517t(1.6%)増加、沿岸漁業は146万4,630tで、前年に比べ4万9,055t(3.2%)減少した。 また、海面養殖業の収穫量は121万1,987tで、前年に比べ2,999t(0.2%)減少した。 内水面漁業・養殖業の生産量は9万5,663tで、前年に比べ <u>9,873t(9.4%)</u> 減少した。	平成17年の我が国の漁業・養殖業の生産量は576万4,540tで、前年に比べ <u>1万934t</u> (0.2%)減少した。 このうち、海面漁業の漁獲量は445万6,890tで、前年に比べ1,813t(0.0%)増加した。 これを部門別にみると、遠洋漁業は54万7,785tで、前年に比べ1万2,352t(2.3%)増加、沖合漁業は244万4,475tで、前年に比べ3万8,517t(1.6%)増加、沿岸漁業は146万4,630tで、前年に比べ4万9,055t(3.2%)減少した。 また、海面養殖業の収穫量は121万1,987tで、前年に比べ2,999t(0.2%)減少した。 内水面漁業・養殖業の生産量は9万5,663tで、前年に比べ <u>9,748t(9.2%)</u> 減少した。
44	(3) 内水面漁業	内水面漁業(全国の主要106河川及び24湖沼)の漁獲量は5万4,064tで、前年に比べ <u>6,049t(10.1%)</u> 減少した。 ア 河川・湖沼別漁獲量 河川における漁獲量は3万4,389tで、前年に比べ <u>3,628t(9.5%)</u> 減少した。 また、湖沼における漁獲量は1万9,675tで、前年に比べ2,421t(11.0%)減少した。	内水面漁業(全国の主要106河川及び24湖沼)の漁獲量は5万4,064tで、前年に比べ <u>5,924t(9.9%)</u> 減少した。 ア 河川・湖沼別漁獲量 河川における漁獲量は3万4,389tで、前年に比べ <u>3,503t(9.2%)</u> 減少した。 また、湖沼における漁獲量は1万9,675tで、前年に比べ2,421t(11.0%)減少した。

II 統計表

表番号	表題	表頭	表側	誤	正
2	第1 総括表 2 漁業・養殖業部門別統計 (1) 生産量	総生産量	生産量 平. 16	5 775 599	5 775 474
		内水面 計	生産量 平. 16	105, 536	105, 411
		内水面 漁業	生産量 平. 16	60, 113	59, 988
		内水面 計	対前年増減率 平. 16	△ 3. 9	△ 4. 0
		内水面 漁業	対前年増減率 平. 16	0. 3	0. 1
		内水面 計	対前年増減率 平. 17	△ 9. 4	△ 9. 2
		内水面 漁業	対前年増減率 平. 17	△ 10. 1	△ 9. 9
10	第5 内水面漁業・養殖業の部 1 全国年次別・魚種別生産量(平成7年~17年)	合計	平. 16	105, 536	105, 411
		漁業 計	平. 16	60, 113	59, 988
		漁業 魚類 小計	平. 16	41, 206	41, 081
		漁業 魚類 うなぎ	平. 16	614	489
18	〔参考〕 2 漁業・養殖業累年生産量(昭和元年~平成17年) (1) 部門別生産量	総生産量	平. 16	5, 776	5, 775
		内水面 計	平. 16	106	105